



AKANE NEWS

大塚あかね後援会

羽村市議会議員 **大塚 あかね** 活動報告

平成9年4月25日第3種郵便物認可

民主 号外
PRESS MINSHU

2013年秋号
民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
<http://www.dpj.or.jp>

9月議会レポート

大塚あかねは今回も初日に登壇！皆様からの声を市政にしっかり届けました。

- 羽村の水をのみつづけるために
- 公共施設の市内在住者勤労利用者と市外利用者の料金設定見直しを！
- コミュニティセンターの今後の運営について

以上の3項目を質問しました。

「羽村の水」を飲み続けるために・・・

「安全・おいしい・安い」羽村の水。

東京都内では2番目に安く、全国でも8番目に安い！私達、羽村市民の「財産」です。

以前から事業が厳しいことは示されていましたが、4年に一度、開催される使用料等審議会では平成14年に改定されて以来、「据え置き」とされ、現在に到っているのです。

現在、使用料等審議会が開催中。その中で「水道料金」が審議されています。

羽村市の水は多摩川の伏流水の地下水で、同じ独自水道事業を行っている昭島市と異なり、浅井戸です。そのために「膜ろ過施設」等の維持に費用がかかります。

更に、水道管の耐震化も行っていかねばなりません。人口減少、節水機器の普及等、水道事業にとり厳しい状況は続きます。水道事業に対する市の考え等、質問をしました。

大塚 使用料等審議会ではどのような審議がなされていますか？

市長 水道料金の適正化（つまり改定）について審議がされている。

大塚 現金保有高は現在どういう状況ですか？

市長 現行の料金のままでは、平成27年度にはマイナスに転じることが見込まれる。

大塚 消費税が8%になった場合、事業全体に及ぶ影響額は？

市長 約1250万円増加する。



プロフィール

学習院大学法学部政治学科卒業

NTT(株)勤務

営業、広報、秘書を務める

2007年

羽村市議会議員初当選

現在

羽村市議会議員（2期目）

厚生委員会委員長

瑞穂斎場組合議会議員

活動の記録



8月9日
「平和の企画展」参加



8月25日
東京交運労協3多摩ﾌﾞｯｸ
「夏期交流会」参加



8月26日
多摩フェスティバル 視察
「はむりん」と



9月7日
シルバーふれあい祭り参加

公共施設の市外利用者の料金設定見直しを!

ご存知ですか?近隣自治体ではテニスコートやグラウンドなど公共施設の市外利用者の料金を3倍に設定していること!羽村市は1.5倍!もしくは私達市民と同額なのです。

公共施設は私達市民の税金で、建設、運営、維持管理されているのです。

料金は同額、駐車場が無料ということで、市外の方が多く利用し、市民が使えない・・・という事態も発生しています。これっておかしいですよ?市民のための公共施設なのですから!

いままでも、大塚あかねは「市外利用者の料金設定を見直すべきでは!」と訴えてきました。

現在、使用料等審議会が開催中です。

大塚 市は、市外利用者の料金設定についてどういう考えを示すのでしょうか?

市長 他市の状況を調査したうえで、審議会で審議していただく予定。

答申は12月に示されるということですが、皆さんはどうお考えになりますか?

オスプレイ配備検討の撤回を求める意見書を提出!

オスプレイの配備先として横田基地が候補地であることに対し、羽村市議会として横田基地配備検討の撤回を国と東京都に対し、全会派一致で提出しました。

横田基地が所在している東京都は「政府から連絡がきていないので、話すことはない」と猪瀬知事の見解すら示しめしていません。

こういう事態を許すことは許すことはできません!東京都も都民の暮らしに関わる問題なので、すから政府に強く働きかけを行うべきではないでしょうか。

平成24年度羽村市決算認定されました。

歳入総額 325億4183万2千円 歳出総額 314億7060万3千円

大塚あかねは、全ての項目で質問しました。その中で、「あれ?!」と思うようなことをご紹介します。

Q. 「テレビはむら」の飲食店紹介時にレポーターが飲食している代金は?

A. 払っていません。(ちなみに農業者を訪問し、野菜を料理していただいておりますが取材費の支払いもないそうです。)

Q. 羽村市にぎわい商品券の換金率は?

A. 99.79%。過去で一番高い率。割合はA券(大型店)50.38%、B券(地元店)49.62%。

Q. 市民大学講座。「銭湯の魅力と経営課題」。たった3人の参加者ですがテーマとして羽村市にあったものを選ぶべきだったのでは?(羽村市に銭湯がありません)

A. わかりやすいテーマと思ったのですが、裏目に出てしまいました。(つまり失敗)

Q. 平成24年度はインターンシップで多くの学生を受け入れています。事故等の対応は? 今後も市政理解のために学生を受け入れるならば、要綱など整備しては?

A. 自己責任で対応している。要綱など他市を参考に整備していく。

皆様からのご支援(カンパ)をお願いしております。大塚あかねの政治活動全般に活用させていただきます。

ご意見、ご要望も下記までご連絡くださいませ。

〒205-0015 羽村市羽中2-15-12 大塚あかね後援会

TEL 042-555-5338 FAX 042-555-5338

E-mail: a.k.o@t-net.ne.jp <http://www.otsuka-akane.net> ブログ毎日更新中!